

南日本放送

活動名	MBC アナウンサー読み聞かせ会
実施期間	令和 7 年 9 月～ 12 月
実施回数	会場 6 回

【事業実施の成果・課題】

- ・今年度は小学校高学年と中学生に対する朗読が多かった。「朗読をタブレットで録画する」という学校の宿題もあることから、読むことに興味を持つ児童・生徒が多くなったように感じた。
- ・「第 3 回」秋の朗読会は、会場の 200 席がいっぱいになるほどの親子が訪れ、アナウンサーも練習以上のパフォーマンスができた。対面で朗読することの大切さを改めて感じる事ができた。
- ・先輩、後輩アナを組ませることで、先輩がどんな読み方をするか、どんな工夫をして会場、教室を盛り上げるかを近くで見ることができた。また先輩は後輩にどんな指導をするのが的確か、お互いに学びが多かったように思う。

【事業担当者およびアナウンサー（講師・読み手）の感想】

<第 3 回 秋の朗読会に参加したアナウンサー>

子どもたちが一緒に絵本の中に入ってくれたように感じました。笑ったり、心配して思わず声をあげたり、涙したり。改めて子どもたちの表情を見ながら朗読ができることの大切さを実感しました。

<第 4 回 岩崎弘志アナウンサー>

主人公のあまたらう、父、ナレーションの 3 役を、声の高低や速度で読み分けるコツもお伝えしました。授業後半はアナウンサーに質問してもらい、私たちの返答に対して、更に掘り下げる質問をするゲームを体験してもらいました。学年問わず、深掘りする質問が出来る生徒さんが多く、驚かされました。これからも人にたくさん質問して、自分にはない考えを吸収するきっかけになればと願っています。

【教諭・保育士・子どもたち・視聴者などの感想】

- ・緩急をつけた読み分けが大事だと気付いた。
- ・上手に読むことより、伝えることの大切さを学んだ。
- ・どの作品も気持ちが伝わってきた。
- ・家で読み聞かせの参考にしたい。
- ・子どもの時に読んだ話を大人になって聞くと、改めて深く理解できた。

